

なんだ・かんだ

◆ 再考 地球温暖化 ◆

地球の温暖化は温室効果ガスが主な原因であり、人為的な活動に起因するものです。そして、温暖化の原因となるガスの64%はCO2です。

南極の氷の中の気泡を調べ、過去16万年間の大気中のCO2濃度の変遷が判っております。また化石の調査等から地球の温度とCO2濃度が比例していることも判っております。

氷河期のCO2濃度は200ppm、その後約一万年続いた温暖期は約280ppm程度に保たれていました。しかし、200年前の産業革命以来、CO2濃度が急激に増加し、現在では360ppmを超えています。氷河期と温暖期のCO2の差は約80ppmで平均気温の差は約4.5度でした。温暖期と現在のCO2差が約80ppmであることから、今後さらに4.5度程度の気温の上昇が予測されます。数万年かけて徐々に上がるのならともかく、100年単位で3~4度も上昇することの意味は、実は極めて重大なのです。

気温が上昇すると

- 生態系が崩れ食糧問題が発生する
- 大洪水・大干ばつが発生する
- 南極の氷が溶け海面が上昇し陸地が失われる等々、非常に深刻な事態が予想されます。

我々に必要なことは、「大量生産・大量消費・大量廃棄」の資源浪費型ライフスタイルを変えることです。家庭や職場では「省エネルギー」、「ゴミの減量」、「再資源化」を心掛けることです。

具体的には

- A できるだけ自動車に乗らないで、自転車や公共の交通機関を利用する。
- B 自動車は少しでも燃費のいいものを選ぶ。
- C エアコンの温度設定はひかえめに。
- D こまめに電気機器の電源は切る。
- E プラスチック製品など使い捨て製品は使わない。
- F リサイクルでき、ゴミにならないものを選ぶ。
- G 必要なものだけ買うようにする
- H 遮熱塗料を屋根に塗る

子どもの子供や子孫が、飢えや自然災害で困らぬようにするには、今我々がすべき事をしなければならぬのです。

服部徹一郎



盆休み

残暑厳しき折皆様におかれましてはお元氣のこととお喜び申し上げます。

8月に入っても、天候不順で日照も短く夏らしい日が続きましたが、立秋を過ぎたあたりからでしょうか非常に暑い夏になって参りました。

毎年8月のお盆休みは、お客様の工場での休みを利用して修繕工事を行うため、担当部署の者は休日出勤(弊社も同時期にお盆休みを設定しているため)し大わらわで対応しています。今年は昨年・昨年よりも多くの者がお盆休みに出勤しているようです。新工場を建ててこの夏休みに引越して、休み明けから稼働なんてお客様もいらつしやいます。やはり、全体的には景気は良いですね。弊社も何とかこの流れに乗れるように頑張っております。

暑さ寒さも彼岸までと言いますが、後1ヶ月この暑さが続くのかと思つと.....

しかし、暑さなんかは負けてはいられません。頑張るぞー。 おー!!

代表取締役 服部徹一郎

商品紹介

高い日射反射で屋根や壁からの太陽熱の進入を防ぎ、室内の空調エネルギーを大幅に削減する遮熱塗料<ミラクール>の販売・施工を取り扱って7年。最近のISOをはじめとする環境問題への関心や、省エネ・コスト低減が追い風に、引き合いが増えています。

主な特徴として、

1. 高い日射反射で大幅なコストセーブが出来、心地よい室内環境をお約束します
2. 耐久性が優れています。
3. 有害物質を含みません。
4. 耐汚染性に優れています。
5. 白以外の調色ができます。

想像してみてください。真夏の炎天下、車のボディの表面温度は70~80度にもなっています。その車に乗り込んで、エアコンで急速冷房をしている貴方を……。同じ状態が、全く日影のない屋根の上でも起きています。エアコンをフル稼働して気温を保つには、大きなエネルギーを必要とします。反対に<ミラクール>を塗ることで、室温が4度~5度低くなるとしたら大幅な省エネになるわけです。この太陽熱を何とか遮断しないことには、工場や倉庫、事務所の室内温度も真夏の車と同じになってしまいます。

こんな事に困っていませんか？

1. 工場の室内温度を28度に設定した空調をしても、外気温が30度を超えると設定温度の28度をキープできない。
2. 空調設備のない倉庫や作業場で、窓を全開しも、真夏は暑く、作業環境が悪すぎる。

こういった問題は、一気に解決できます。<ミラクール>による省エネは、環境問題、ISO14001対策としての改善だけでなく、大幅な電気料の節約でコストの低減にも寄与しています。そして地球温暖化への対応策にも!



担当：中野 充

■ お得意様紹介 ■

・長泉パーカライジング株式会社

(駿東郡長泉町下長窪 1088 055-986-7300)

リン酸処理・アロジン処理・黒染め処理・マグボンド処理等、鉄及び非鉄金属へ、各種化学的表面処理を施すことにより、防錆・防蝕の機能を付加します。

また、大物から小物に至るまで、金属塗装の下地処理から塗装・乾燥までの一貫ラインを有し、塗装のアウトソーシングを請け負っています。

金属の表面処理や塗装に付きまして、お困りのことがございましたら是非ご相談下さい。お問い合わせは、営業課までお願いいたします。

本レターのご提供に付きまして、ご不要・ご迷惑という方に付きましては、その旨ご一報頂きたいと思っております。次回からの発送を中止させていただきます。

株式会社 チキリ
静岡県駿東郡清水町卸団地 73

Tel 055-971-9610 Fax 055-973-1534

E-mail chi@chikiri.com URL http://www.chikiri.com/